

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度 第2回三郷区地域協議会

## 2 報告（公開・非公開の別）

### ○報告事項（公開）

（1）三郷小学校の統合について

### ○協議事項（公開）

（1）自主的審議事項について

## 3 開催日時

令和6年6月18日（火） 午後6時30分から午後7時31分まで

## 4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・ 委 員：保坂裕子（会長）、片山泰幸（副会長）、小山和美（副会長）  
稲葉恵子、稲葉里美、上原忠勝、小竹剛志、竹内 望、竹田真美、  
和田健志（欠席者2人）
- ・ 教育総務課：小池参事、秋山係長
- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、小池副所長、石黒係長、萬羽主任

## 8 発言の内容

### 【萬羽主任】

- ・ 梅川委員、渡部委員を除く10人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は保坂会長が務めることを報告

**【保坂会長】**

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 会議録の確認：上原委員、小竹委員に依頼

— 次第2 報告事項（1）三郷小学校の統合について —

**【保坂会長】**

次第2 報告事項（1）三郷小学校の統合についてに入る。

担当課より説明を求める。

**【教育総務課：小池参事】**

- ・ 資料No.1により説明

**【保坂会長】**

担当課の説明について、質疑を求める。

**【小竹委員】**

私自身は、小学生の子どもがいなくなってあまり関心がなかったが、なぜ南本町小学校との統合なのか。個人的には、統合先の学校は和田小学校というイメージを持っていたが、そのような意見は全然出てこなかったのか。

**【教育総務課：秋山係長】**

当初実施したアンケートでは、統合先の学校について、いろいろな学校が挙がっていた。南本町小学校、和田小学校、それ以外の学校もあった。その中で多かった学校は、南本町小学校と和田小学校であった。

保護者の皆様から、昨年3月に集まって協議していただいたところ、ちょうど半々となり、教育委員会としての方向性を示して欲しいというお話があったことから、通学や人数を勘案して、南本町小学校との統合ということで説明させていただいた。

その後、住民説明会等も開催し、いろいろなご意見をいただく中で、町内会長協議会の皆様が中心になって、議論を進めていただき、最終的に南本町小学校との統合ということで結論をいただき、それに基づき方針を決定したものである。

#### 【保坂会長】

町内会長協議会が中心になって、「三郷小学校の統合問題を考える会」を設立した。最初の頃は10人程度であったが、アンケートを取り、その結果を返していくうちにたくさんの人たちが集まり、その中で意見をまとめていったという経緯がある。結果については、教育委員会へ報告している。それを受けて、教育委員会がチラシを作成し、三郷区の全世帯に配布したという流れである。

最初に小学校で開催された地域説明会のときは人数も少なく、なかなか周知がうまくできていないというところから会が始まったが、その後、保護者の皆さん、地域の皆さんが話し合いを重ねてきたという経緯がある。現在は、その会のメンバーが何人か残り、統合後の小学校を地域活性化のためにどう活用していったらよいか、話し合いを進めているようである。

#### 【上原委員】

バス通学の形態について、決まっている範囲で教えてほしい。

#### 【教育総務課：秋山係長】

学校まで距離があるため、徒歩通学は難しく、バス通学が基本になると思う。バス通学がどのような形態になるかについては、資料にも書かせていただいたが、保護者の皆様の意見もお聞きしながら決定していくこととなる。スクールバスの運行や、路線バスを利用するという方法も考えられる。ただ、いずれの形態であっても、資料のとおり、費用はかからずに乗ることができる。

#### 【和田委員】

小学生の子どもがおり、令和8年度4月には5年生になる。児童数が減少していることから、統合は仕方がないことであると思っている。子どもに確認すると、三郷小学校がよいと言っているが、仕方がないのかなと思う。

保護者として心配な点は、通学方法と制服である。他の保護者の皆さんも心配されている。路線バスで通学するとなると、心配な面も出てくるので、スクールバス等があれば一番良いという意見が私の周りの保護者では多いと思う。制服と体操着については、2年間の移行期間があるものの、いずれ購入していかななくてはいけないことから、資金面に関する不安の声も聞こえているので、保護者の声

も踏まえた上で決めていってもらえたらと思う。

**【教育総務課：秋山係長】**

通学方法については、これから決めていくこととなる。市として、路線バスが通っているところは、路線バスで対応するというを基本としながらも、保護者の皆様の意見をお聞きしながら、検討を進めていく。

制服については、これまでも保護者説明会や住民説明会でご意見をいただいていた。購入に対する補助等のお話もいただいていた中で、この冬に両校の保護者の皆様とお話し、少し猶予を設けてお願いしたいということで検討を進めてきた経緯がある。今ほどお伺いした内容については、なかなか難しいが、持ち帰り、報告させていただく。

**【竹内委員】**

基本的に今ある路線バスを使うということであったが、運行している本数はそれほどないと思う。登下校の時間帯にちょうどよいバスがないということも予想されるが、運行の本数を増やすといった検討はされているのか。

**【教育総務課：秋山係長】**

現在の運行状況も踏まえ、バスを担当している部署で検討を進めている。この後、保護者の皆様のご意見をお聞きしながら決めていくこととなる。

**【教育総務課：小池参事】**

路線バスについて、恐らく現状は学校の始業、終業の時間に合うような時間帯に運行がなされていないと思う。そのような点もご意見としていただきながら、担当課が検討を進めていくところである。また、途中で路線が2つに分かれているという話も聞いているので、その路線バスを一律に利用することがよいのかどうか、バス担当課のほうで検討していく。

**【保坂会長】**

他に質問等あるか。

・質問なし

少ない人数の子どもたちが大きな学校に行く、それも遠距離ということで、地域の皆さんや保護者の皆さんの中には、なかなか表に出て発言されない方もいるが、

不安を抱えている方がいると思う。その不安をできるだけ払拭するような形で、話し合いを重ねながら、令和8年4月の統合に向けての対応を進めていただきたい。

**【教育総務課：小池参事】**

私も同じ気持ちである。今後、地域協議会への諮問が終わったら、両校の校長先生のところに伺い、交流を計画していただく予定である。不安なく統合が迎えられよう学校と一緒に考えてまいりたい。

**【保坂会長】**

他にも確認したい点がいろいろあるかもしれないが、その都度、お知らせいただき、教育委員会へつなげていきたいと思う。本件については、次回の地域協議会で諮問が予定されている。

以上で、次第2 報告事項（1）三郷小学校の統合についてを終了する。

— 教育総務課退席 —

— 次第3 協議事項（1）自主的審議事項について —

**【保坂会長】**

次第3 協議事項（1）自主的審議事項についてに入る。

事務局より説明を求める。

**【萬羽主任】**

・【参考】令和6年2月20日 資料No.1、別紙1、別紙2、別紙3により説明

**【保坂会長】**

事務局の説明に質疑を求める。

文字だけで説明されても、イメージしにくい部分があると思うが、小山副会長から、春駒について何か補足説明があればお願いしたい。

**【小山副会長】**

皆さんもご存じのとおり、春駒のDVDを制作し、その後は音源のCDも新たに制作している。昨年度と今年度は、踊りの稽古を随時実施しており、今月第1回目

が終了し、28日にも稽古が予定されている。皆さんにも興味を持って参加していただきたいと思う。

#### 【保坂会長】

公民館については、これまで2回意見書を提出した。最初に提出した意見書では、公民館の新築等を提案し、令和4年2月3日付で市から、「令和5年度からの次期財政計画に設置の建て替えを掲載し、整備を進めていく」という回答があった。金谷区では、地元で公民館がなかったことから、最優先で進められ、少し前に新しい公民館の建設工事が始まった。次は、三郷区の番なのではないかとも思っていたが、小学校の統廃合の問題が出てきて、なかなかこの部分が明確にされないままという状態が続いている。公民館についても、いい形で進めることができればと思っている。

これから話し合いを進めていくに当たり、三郷区における地域の課題は何か、あるいは、自分が考える三郷区のありたい姿など、いろいろな声を聞きながら、みんなでも検討していければと思っている。

第4期の活動はこのような内容であった。第3期は、研修や視察を実施しておらず、上越教育大学の助教授の方から、地域づくりについてのお話をいただいたり、高士区の地域協議会との意見交換会を実施した。皆さんの希望を基に研修の内容を企画することもできるので、遠慮せずにいろいろなことを話し合っていければと思っている。

前期のときはグループに分かれて話し合いを行ったこともある。今期は、今回が実質的な1回目の会議であり、テーマを決めるというところまではなかなか進まないと思うが、今の段階でこんなことを考えているという感じで1人ずつ意見を伺いたい。和田委員からお願いしたい。

#### 【和田委員】

春駒について、地元に住んでいながらこれまでよく知らなかったが、子どもが小学校の3年生になり、前の3年生から引き継ぎを受けて、文化祭で発表するというので、そこで初めてそういうものがあると知った。統合後、そのような伝統をどう子どもたちに受け継いでいくかということも、いろいろ考えていければと思っ

ている。

あとは、小学校の統合後、子どもも少なくなっていくため、地域とのつながりや、子ども会の存続等も踏まえた上で、小学校の跡地の利用と地域活性化をどうしていったらよいか、皆さんと意見交換ができればよいと思っている。

#### 【竹田委員】

今、気になっているのは、公民館の新築についてである。月1回、有志のメンバー7人ほどでお料理クラブを開催している。今年で3年目になるが、すごく楽しく活動させていただいている。オーブンを2台買っていただけたので、毎回、ちょっとしたお菓子を作ったりしているが、2台同時に電源を入れて使用することができず、1台は調理室の中から電源を取り、もう1台は延長コードを持ってきて、事務室側から電源を取って使っている。夏はクーラーがないため、汗だくになりながら、頑張っているが、そのようなちょっとした不具合が改善されるとよいと思っている。新築されるのであれば、是非ともそこがクリアできるようにしてほしいと思っている。

#### 【竹内委員】

和田委員と似ているが、小学校の跡地利用について検討する必要があると思う。また、令和8年よりも後だと思うが、保育園も統合される予定という話を聞いている。そうなってくると、小学生、保育園児などの若い世代は、三郷区に対する興味や意識が薄くなる可能性があると思う。三郷区だけではなく、近くの地域を巻き込んで、何か子どもたちが遊べるイベントなどを考えていければと思っている。小学校という良い場所があるので、活用に向けて考えていきたい。

#### 【小竹委員】

私も皆さんと同じで小学校が今後どうなるのか、本当に心配である。本当かどうかかわからないが、公民館の代わりに小学校を使うという噂話を聞いたことがある。先ほど保育園の統合の話も出たが、大和の辺りにできると聞いた。土地を購入して建物を建てるとすれば、土地の価格もだいぶ上がっているのだから、小学校を保育園に使ってもらえるとよいのではないかとと思っている。

### 【上原委員】

公民館しかり、小学校しかり、防災面で避難所という部分を考えると、ハザードマップなども含めて、地域の皆さんが安心できるよう、早く形になればよいと思っている。

### 【稲葉（里）委員】

昨年度までの自主的審議事項等の取組状況を見て、本当に三郷区のために皆さんがご尽力されてきたのだということを強く感じた。私が一番注目するところとしては、やはり地域が活性化することである。公民館の新しいあり方については、今まで公民館を使われてきた方々がたくさんいる中で、これから先もみんながまた公民館に集まって、交流が生まれるということが人と人のつながりという意味でも大切であると思っている。地域の人が集まる公民館として、本当に地域の方々の目線に立ち、皆さんの意見を聞きながら、地域協議会がそれらをつなげる役になっていければよいと思う。

### 【稲葉（恵）委員】

皆さんのお話を聞き、もし私に孫がいたら、スクールバスをぜひ地域で運行していただきたいと思った。また、小学校にはすばらしい体育館があるので、統合後も体育館を利用する方向で何か考えていかななくてはいけないと思った。

### 【小山副会長】

皆さんの意見を聞いて、それぞれ大事なこと、気になることがたくさんあった。小学校の統廃合、スクールバス、保育園の統合、公民館などである。特に公民館については、今まで自主的審議事項でも頑張って取り組んできた割にあまり表立っての発信がされてないのかなと感じた。わからない人にはわからないし、もっと、皆さんの意見も取り入れながら、新築というところにつなげていければよいと思う。ただ、厳しいところ、難しいところもいろいろあると思う。

今まで春駒の活動を一生懸命させていただいた立場としては、春駒の伝承、継承をこれからどうしていくかという点が、重要な課題である。今まで小学生に教えていた中で、小学校がなくなってしまった後、どのように子どもたちに引き継いでいってもらったらよいのか、その形もまた変わってくると思う。現在、地域に教える



人材がないため、東京にお住まいの先生から来てもらって教えていただいている。そのような状況を踏まえ、教材用のDVDを製作して稽古も行っているが、DVDを見ながら稽古をするだけでは、きちんとした踊りが習得できないと思うので、人材確保も必要になってくる。たくさんの方に稽古へ参加していただきたい。

#### 【片山副会長】

私自身が感じたことをお話しする。

まず、春駒に関しては本当にすごいと思った。農協に行く映像が流れているが、私はそれまで知らなかった。最初は流し見していたが、行くたびによく見ると、きちんとまとまっており、最後は子どもたちへの承継というような内容にまで及んでいる。子どもたちを抜きにしても、地域の伝統を要約版のようなものを作って伝えていくことは、非常に有意義であり、地域の宝であると思っている。

皆さんと少し視点が違うかもしれないが、世の中高齢化が進行し、地域に戻る若者が少ない状況も続いている。今後、高齢夫婦2人だけの世帯がさらに増えたり、自動車免許の返納という問題もより深刻になってくる。毎日ニュースに出てくるような事故も多くなっているが、いかに生活物資や食品の購入、医療機関への受診などの場面で、高齢者でも安全に移動できる方法を地域で少し考えていかなければならないと思う。

もう一つ、やはり小学校の建物と土地の利活用を考えていく必要があると思う。どういうふうになればよいか、私自身まだわからないが、多くの人にとって使いやすく、皆が集まることによって、それがまた何かのグループづくりのもとになっていけるような形ができるとよい。

例えば、小学生が自転車に乗っている姿をよく見かけるが、2か月に1回ずつぐらい、小学校のグラウンドで子どもたちに基礎的な交通ルールや事故の恐ろしさを教えるなど、子どもの交通安全教育のために活用することができないか。あくまでも具体例の1つであるが、そのような形で活用しながら、安心できる地区をつくっていければと思う。

#### 【保坂会長】

皆さんに突然発言を求めたが、たくさんのご意見をいただき感謝している。次回

または次々回の会議において、皆さんからいただいたご意見を参考にしながら、これから何について話し合っていくかを検討していきたいと思う。また、皆さんの意見を聞いた中で、それぞれ感じたこともあると思うので、それを持ち寄って考えていきたいと思う。

以上で次第3 協議事項（1）自主的審議事項についてを終了する。

自主的審議事項については、次回以降、皆さんで話し合っただけ検討を進めていくので、よろしくお願ひしたい。

#### — 次第4 事務連絡 —

##### 【保坂会長】

次第4 事務連絡に入る。事務局より説明を求める。

##### 【小池副所長】

- ・今後の会議日程の連絡

第3回地域協議会：7月23日（火）午後6時30分から 三郷地区公民館

第4回地域協議会：8月27日（火）午後6時30分から 三郷地区公民館

先ほど三郷小学校の統合について説明させていただいたが、次回は諮問を行う。

また、先週、市の地域政策課から、上越市議会の総務常任委員会の資料を皆様のご自宅に送付させていただいた。地域自治の推進に向けた検討を市で行っており、その検討状況についての資料である。次回の会議では、この資料について説明させていただくので、お時間のある時に資料をご覧くださいと思う。

##### 【保坂会長】

事務局の説明について、質疑を求める。

##### 【稲葉（里）委員】

話が戻ってしまうが、本日、三郷小学校の統合について教育委員会の方から説明していただいた。これから統合に至るまで、まだ2年ほどあり、その中でたくさんの疑問点や不安な点、心配な点が出てくると思う。そのような場合、改めて教育委員会の方に来ていただき、説明していただくことはできるか。

【小池副所長】

これから統合に向けて、両小学校の交流など、いろいろなことが進んでいくと思われる。地域協議会委員の皆様から、今の進捗状況を教えてもらいたいという声があれば、担当課へ本日のような説明を依頼することは可能である。今後の状況に応じて、地域協議会の中で検討いただければと思う。

【保坂会長】

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。